

令和6年6月19日

安芸高田市議会議長  
大下正幸様

総務文教常任委員会委員長  
芦田宏治

総務文教常任委員会 所管事務調査報告書

本委員会の所管事務について調査した結果を、次のように報告いたします。

記

調査事件名 学校規模適正化推進事業について

【調査実施日 令和5年6月23日】

1 調査の目的

令和5年3月以降に、中学校統合計画素案の作成、パブリックコメントの実施、市民への説明会(検討)とあったが、どのようなスケジュールで行う予定か、また、保護者のアンケートはどのように活かされるのか確認するため。

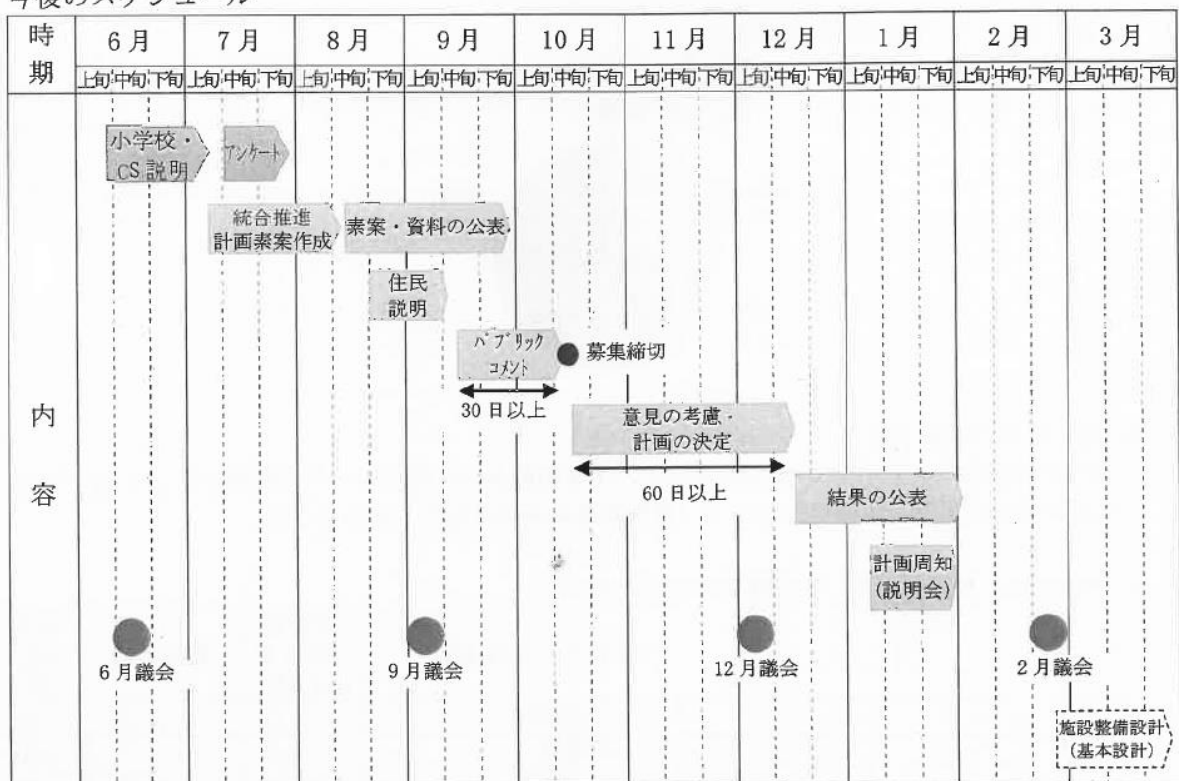
2 調査の方法

執行部への資料請求、聞き取り、質疑応答

3 調査概要

執行部より事務事業の進捗状況と今後のスケジュールについて説明を受ける。

今後のスケジュール



保護者アンケートでは統合について理解を示す意見がある一方、具体的な姿が見えないため不安を抱えている保護者の意見も多くあり、今後当事者となり得る保護者の理解と不安の解消を図っていくことが必要との説明があった。

#### 4 質疑と答弁(要約)

質疑 住民説明が8月下旬からとなっているが、こういった単位で説明会を行うのか。

答弁 具体的には詰めていないが、旧町単位で行うかアージュで行うか考えていきたい。

質疑 なぜ中学校統合をしなければならないのかの説明が十分できていないのではないか。

答弁 保護者に向けては、統合の必要性について具体的な資料を用いて説明を行っている。

質疑 資料で見ると3月の議会で議決をして、先に進んでいく計画を持っているということか

答弁 そのように考えて進めたいと思っている。

質疑 パブリックコメントでの意見を考慮するとあるが、検討チームを作って検討し、計画に組み入れるのか。

答弁 検討チームまでは考えていない。教育委員会事務局の学校統合推進室で検討したい。

### 【調査実施日 令和5年9月20日】

#### 1 調査の目的

令和6年3月に予定される議決に住民意思を反映させるため、必要な情報を収集する。については、令和5年6月23日の総務文教常任委員会における、当該案件の所管事務調査において示された計画に遅れが出ているため、事務の進捗状況と今後のスケジュールについて確認する。

#### 2 調査の方法

執行部への資料請求、聞き取り、質疑応答

#### 3 調査概要

執行部より、7月下旬に行った第3回保護者アンケートの結果について説明を受ける。半数近くの保護者が参加していない点が課題となるも、資料の理解度は7割近くに達した。アンケート結果では、「1校案」が54.5%で一番高く、「2校案」が27.7%でいずれの町も『1校案』と回答した割合が一番多かった。今後は、保護者からの意見を集約し、統合への理解と不安の解消を図っていくために、保護者からの意見に対して市としての考えを取りまとめて回答するとの説明があった。今後のスケジュールは以下のとおり

## 今後のスケジュール

時期	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	上旬;中旬;下旬	上旬;中旬;下旬	上旬;中旬;下旬	上旬;中旬;下旬	上旬;中旬;下旬	上旬;中旬;下旬	上旬;中旬;下旬
内容	保護者アンケート 集約・回答	推進計画素案作成	素案・資料の公表 住民説明	パブリックコメント	意見の考慮・計画の決定	結果の公表	計画周知 (説明会の開催)
	9月議会		30日以上	60日以上	12月議会		3月議会
							施設整備設計 (基本設計)

### 4 質疑と答弁

質疑 保護者アンケートをまず保護者に返すという話だが、対象者は保護者になるのかそれとも広く一般市民という認識で良いのか。

答弁 対象は保護者と市民の両方と考えている。

質疑 今後のスケジュールでは、6月の予定のスケジュールが1~2か月遅れていると説明があったが、3月議会に諮るのなら遅れた分が現時点で影響はあるのか。

答弁 現時点で大きな影響はないが、スケジュールが押していることで、過密感が出ていることと、計画素案の公表が遅くなる。

質疑 市民に対して、統合にまだ理解されていない状況の中で、11月の素案資料の公表、住民説明で十分理解を得るようにするんだということなのか。

答弁 11月の説明については、パブリックコメントを求める前提での説明となるので、統合の計画、内容、学校の状況、生徒数の動向、通学のことなど具体的な資料も添えて十分に説明していきたいと考えている。

### 【調査実施 令和5年12月18日】

#### 1 調査の目的

令和5年9月定例会で学校規模適正化推進事業の進捗について説明があり、令和5年10月以降に、統合計画素案の作成、パブリックコメントの実施、市民に向けての説明会とあるが11月末現在、実施されておらず、第4回目の中学校統合に係る説明会の案内が小中学校、幼保の保護者向けに届いている。今後どのようなスケジュールで行う予定か確認する。

#### 2 調査の方法

執行部への資料請求、聞き取り、質疑応答

### 3 調査概要

教育委員会では、第3回の保護者アンケートの結果から、今後、当事者となり得る保護者の理解と不安の解消を図っていくことが必要と考え保護者からの意見を集約し、保護者に返していくことにした。半数近くが説明会に参加していない状況を課題ととらえ、参加しやすい状況を作り説明の機会を作っていくことにし、4回目の保護者説明会を開催した。説明会は延べ18回実施し、説明の内容は主にアンケート結果の報告と質問が多かった内容の説明をしたとの報告を受けた。今後は、推進計画の素案を作成し、住民説明会やパブリックコメントを行い、推進計画を作成していく予定との説明があった。今後のスケジュールは以下のとおりである。

#### 今後のスケジュール

時期	12月			1月			2月			3月			4月			5月			6月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
内容	保護者説明会			保護者アンケート集計			推進計画素案作成			素案・資料の公表 住民説明			パブリックコメント			意見の考慮・計画の決定			結果の公表		
	議会									30日以上			60日以上			計画周知 (説明会の開催)			議会		

### 4 質疑と答弁(要約)

質疑 9月の委員会で質問した時には、令和6年3月の議会で何らかの議案、予算等が提出されて、議決を求めるという説明だったと思う。今日の説明では3か月スケジュールがずれ込んだということなので、その議決を求める時期がまたずれ込んでいると思う。現状いつ頃を見込んでいるのか。

答弁 現時点では確定していない。もう少し先になると認識している。

質疑 議決の予定が現段階では決まっていないということだが、いつ頃になるかというのは事前に案内をいただきたい。そのことについて、どのように議会側に対していつ頃に議決しますと言う報告が上がって来るのか、方針を伺いたい。

答弁 都度、委員会の方に報告をさせていただきたいと思う。

**【調査実施日 令和6年3月11日】**

1 調査の目的

令和5年9月定例会で11月頃実施予定と説明のあった、総合計画素案の作成、パブリックコメントの実施、市民に向けての説明会は実施されないまま、12月18日の当委員会で新たなスケジュールが提示され2月中の実施予定と説明を受けた。しかし2月現在予定は公表されていない。今後のスケジュールについて確認する。

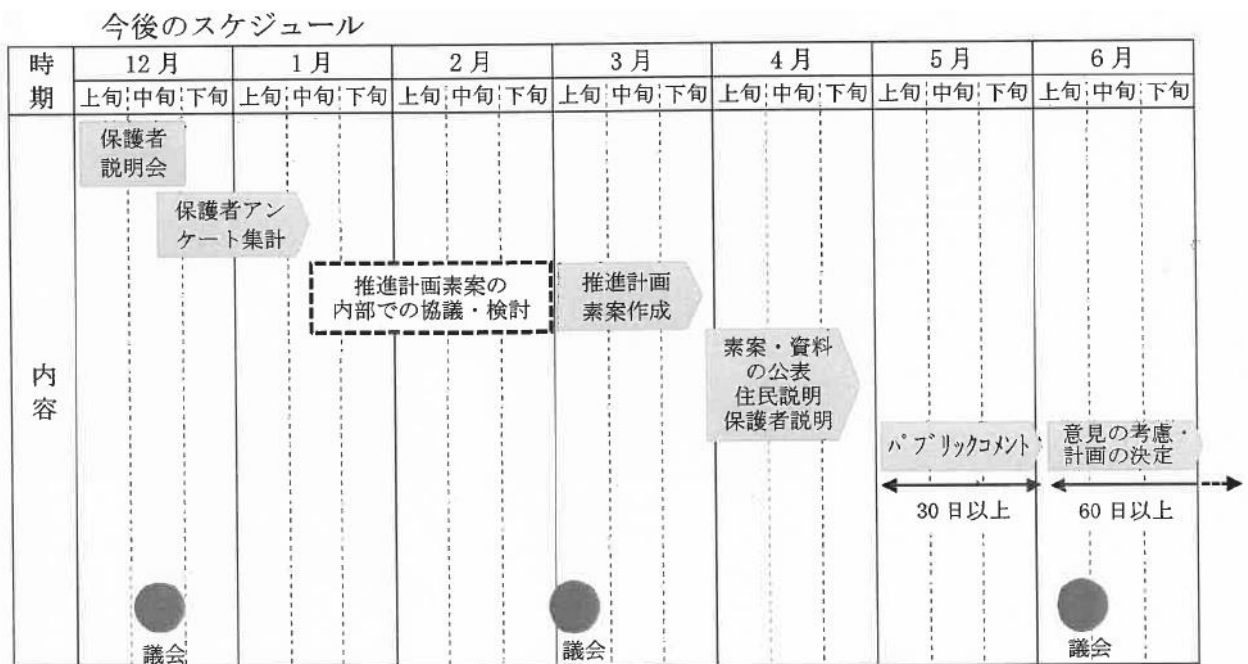
2 調査の方法

執行部への資料請求、聞き取り、質疑応答

3 調査概要

12月に示したスケジュールより2か月程度遅れが生じている。理由は保護者アンケートの結果を踏まえ、推進計画の素案作成に時間を要しているためである。12月に行った保護者説明会の参加者にアンケートを行った結果、校数案については1校案への理解が増えてきているが、説明会を重ねてもいまだ分からないと回答した人が2割弱、また、2校案についても分からないが同程度の割合となった。このアンケート結果を踏まえ、今作成中の推進計画の素案に、統合中学校の校数や位置をどう記載していくか、その内容や公表に向けて、内部での協議、検討を行ってきているため計画に遅れが生じている。推進計画の素案が完成したら、住民に説明をしてパブリックコメントを行っていくとの説明があった。

今後のスケジュールについては以下のとおりである。



4 質疑と答弁(要約)

質疑 これまで素案の作成部分が2度ほど延びてきているが、今回は4月に公表できるという見込みと捉えて良いのか

答弁 その予定で進めている。

## 総括

学校規模適正化推進事業(中学校の統合)については、現在6校ある中学校を1校にするか2校にするかで協議が進められているが、安芸高田市にとっては非常に大きな事業である。保護者や市民に丁寧な説明を行って、保護者アンケートにもしっかり答えて理解と納得の上で事業を推進していくべきであり、そのために事業のスケジュールの多少の遅れが出るのはやむを得ないと考える。今後、パブリックコメントを取って意見を集約し、計画が決定される予定である。よって、その計画を踏まえて必要に応じて調査を行うべきものとする。